

東大和市農業委員会委員の推薦及び応募の状況（最終公表）個人推薦

【推薦の状況】

受付 番号	被推薦者（推薦を受けた者）							推薦者		
	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況	認定農業者等の 該当・非該当	推薦者名	年齢	推薦理由
1	岩田 高雄	農業	67	男	商社勤務 J A東京みどり直売会東大和運営委員会 副会長 芋窪南自治会長 (現)農業委員	耕作面積 45a 主な作物 キュウリ、ダイコン 従事日数 年間260日	該当	野村 和男	69	認定農業者として、長期ビジョンをもち農業経営に意欲的に取り組んでいる。また、地域の農業者事情にも精通しており人望が厚い。
								木下 富雄	51	
								内野 博司	66	
2	関田 文吉	農業	68	男	専門学校教員、 (現)農業委員	耕作面積 20a 主な作物 栗、野菜 従事日数 年間200日	非該当	尾崎 孝市	60	実績と経験がある為
								尾崎 文男	70	
								関田 国吉	65	
3	野口 隆志	農業	58	男	会社員	耕作面積 45a 主な作物 栗、サツキ 従事日数 年間200日	非該当	内野 定夫	60	地域の農業事業に精通しており、農業の維持発展に積極的である。
								内野 勝博	57	
								川鍋 正義	72	
4	木下 修一	農業 茶製造販売	50	男	東大和市消防団副団長 東大和市立第四小学校PTA会長、 東大和市PTA連絡協議会会長 清水支部支部長、 東大和市製茶加工業者組合長	耕作面積 100a 主な作物 茶 従事日数 年間150日	該当	原 正男	70	氏は、精力的に狭山茶の栽培及び加工・販売を市内で行うとともに、東京紅茶の開発・販売を手掛けるなど積極的に農業経営に取り組んでいる。また、農業関係ほか各種組織活動にも参加しており、信望も厚い。
								五十嵐 一浩	61	
								五十嵐 哲也	57	
5	比留間淳二	農業	51	男	芋窪第二支部長、 J A東京みどり青壮年部長、 J A東京みどり東大和地区青壮年部長 東大和市消防団第6分団長	耕作面積 80a 主な作物 ホウレンソウ 従事日数 年間250日	該当	乙幡 正喜	61	氏は、認定農業者として農業経営に長期的ビジョンを持ち、野菜・果樹の栽培に精力的に取り組んでいる。また、地域の農業事業に詳しく、JA東京みどり青壮年部長、支部長を経験するなど地域からの信頼をがあり農業委員としてふさわしい。
								比留間梅男	74	
								比留間 清	62	
6	石原 隆	農業	73	男	会社員	耕作面積 20a 主な作物 さつまいも 従事日数 年間110日	非該当	内野 貞夫	72	農業の知識が豊富
								木村 文雄	74	
								木村 重光	60	
7	関田 義保	農業	63	男	会社員 コンビニエンスストア経営 狭山支部支部長	耕作面積 34a 主な作物 ダイコン カリフラワー 従事日数 年間200日	非該当	関田 正夫	73	農業に専念して信頼が厚く適任者である。
								柚木 行夫	63	
								関田 実	68	

8	町田 悦郎	農業	65	男	東大和市役所職員 狭山自治会会計 (現)東大和市特別職報酬等審議会委員 (現)東大和市銃砲安全協会理事	耕作面積 25a 主な作物 甘藷、トマト、 ナス、胡瓜、里芋 従事日数 年間240日	非該当	町田 忠雄	72	地域の農業者との多くの交流があり信頼が厚く適任者である。
								竹内 寅雄	79	
								杉本 実	57	
9	石川 文男	農業	66	男	会社員 (現)農業委員	耕作面積 12a 主な作物 野菜全般 従事日数 年間230日	非該当	内堀 清	77	農協の支部長として地域を取りまとめ、積極的に活動し、仲間から信頼も厚い。自家経営では野菜直売に取り組み、地産地消を実践するなど市の農業振興には貴重な人材である。
								鎌田 昇	78	
								根岸 光男	73	
10	岸 光敏	農業	61	男	会社員	耕作面積 60a 主な作物 ツツジ 従事日数 年間250日	非該当	中澤 正至	68	数年前から植木苗木を主体とした経営に取り組み、自ら苗木剪定機械を制作し選定作業の大幅な改善を実現している。また、農協支部活動に積極的に参加するなど、市の農業振興に寄与できる人材である。
								西川 伍市	76	
								石川 優	66	